

# 学校法人山脇服飾美術学院 山脇美術専門学校の基本情報

## 1. 学校の概要、教育目標

### 【設置者】

学校法人山脇服飾美術学院（理事長：清水カツ子）

### 【所在地】

東京都千代田区九段南四丁目8番21号

### 【連絡先】

TEL 03-3264-4020

### 【校長】

川上信昭

### 【学校の沿革】

1929年 山脇敏子が東京・銀座に「山脇洋裁学院」を開校

1947年 東京・神田駿河台に「財団法人山脇服飾美術学院」を設立  
（初代理事長・学院長：山脇敏子）

1974年 東京・市ヶ谷に現在の校舎完成

1976年 学校法人「専門学校山脇美術専門学院」として認可

2017年 学校名を「山脇美術専門学校」に改める  
（ホームページで「沿革」として公開しています。）

### 【建学の理念】

本校の建学の理念は「美と創造の精神」を基本として、豊かな情緒と個性的な想像力を備えた人間形成にあります。

その建学の基本理念に基づく精神は、「真・善・美」という言葉で表されています。

「真」とは真実のものを見極める心を養うことであり、「善」とは良いものに対して敏感になること、そして、「美」とは、鋭い美意識の習得を意味します。

### 【教育目標】

デザイン教育を通して、専門知識・専門技術の修得を目指し、感性豊かな即戦力を育み、社会に貢献できる人材を輩出します。

（ホームページで「教育方針」として公開しています。）

### 【学校の特色】

◎3年制の教育で、基礎から応用へ発展し、実践力を身につけて卒業します。

◎少人数教育で一人ひとりに合わせた丁寧な指導をします。

◎一人1台の制作機とノートパソコンで学習に専念できる環境を確保します。

◎交通便利な市ヶ谷駅に直結した学校で通学が容易です。

◎創立95年の伝統による卒業生などの強力なネットワークを築いています。

（ホームページで「山脇5つの強み」として公開しています。）

## 2. 教育方針と各学科の教育

### 【課程修了により授与される称号】

専門士(美術専門課程)

### 【入学者の受け入れ方針・アドミッションポリシー】

建学の理念である「美と創造の精神」を理解し、豊かな情緒と個性的な想像力を身に付けようとする意欲を持った学生を求めます。

- <求める人物像>
- ・積極的に学習に取り組む姿勢をもつ人
  - ・モノ作りに意欲的に取り組む人
  - ・様々な表現・作品に対して探求心を持って理解しようとする人
  - ・デザイン表現を通じ、社会に貢献しようとする人

### 【入学資格】

高等学校卒業程度（令和7年3月卒業見込み含む）以上。

- ・高等学校卒業生（令和7年3月卒業見込み含む）の方
- ・修業年限3年以上の専修学校高等課程で文部科学大臣が指定する課程を修了した方（令和7年3月卒業見込み含む）
- ・高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した方
- ・外国において12年の学校教育を修了した方
- ・その他、高等学校卒業に準ずる学力があると本校が認めた方（ホームページで「入試情報」として公開しています。）

### 【教育の内容に関する方針・カリキュラムポリシー】

建学の理念である「美と創造の精神」の完成を目指し、豊かな情緒と個性的な想像力を身に付けた人材を育成するための教育を実践します。

- <教育方針および内容>
- ・3年間で基礎から応用・実践までの知識と技術を学ぶ教育課程の展開
  - ・専門知識を修得するための充実した講義・演習の実施
  - ・実践的な専門技術を修得するための実技・実習の実施
  - ・個性を伸ばし、自ら表現する能力の育成
  - ・社会に貢献できるデザイン表現の追求

### 【卒業の認定に関する方針・ディプロマポリシー】

建学の理念である「美と創造の精神」を基本とした、豊かな情緒と個性的な想像力を備えた人間形成のために専門知識と専門技術を修得したものに卒業を認定します。

- <卒業・進級の条件>
- ・出席率が80%以上であること
  - ・課題の提出は全科目100%であること
  - ・学年の全科目の成績が60点以上であること
  - ・学費等納付金が完済であること

（ホームページで「卒業の認定に関する方針」として公開しています。）

## 【成績評価】

成績評価は平素の学習態度及び課題作品、レポートの提出状況や試験等によって科目ごとに行います。段階評価は次の通りです。

90～100点 : S (秀)    80～89点 : A (優)

70～79点 : B (良)    60～69点 : C (可)    59点以下 : (不可)

年度末に進級・卒業認定会議が行われ、全学生の出席率・成績資料を基に、進級・卒業の認定が行われます。

(ホームページで「客観的な指標の算出方法」として公開しています。)

## 【授業時間】

1時限 : 9:30～10:20    2時限 : 10:30～11:20    3時限 : 11:30～12:20

4時限 : 13:20～14:10    5時限 : 14:20～15:10    6時限 : 15:20～16:10

## 【学期】

前期 : 4月1日～8月31日    後期 : 9月1日～3月31日

### ◆ビジュアルデザイン科◆

修業年限 : 3年

入学定員 : 40名    総定員 : 120名

目標資格 : 色彩検定、ウェブ解析士、Webデザイナー検定、DTP検定など

主な進路 : 広告企画制作、Web制作、出版・印刷、商品開発・デザイン

主な科目 : デザイン技法、グラフィックデザイン、PC演習、イラストレーション  
パッケージグラフィック、エディトリアルデザイン、ブックデザイン  
アートディレクション、Webデザイン、写真表現、広告パッケージ

(ホームページで「学科紹介」「授業計画書」などとして公開しています。)

### ◆スペースデザイン科◆

修業年限 : 3年

入学定員 : 18名    総定員 : 54名

目標資格 : 2級建築士、商業施設士、インテリアコーディネーター、色彩検定など

主な進路 : 建築設計、インテリアデザイン、施工管理、店舗・住宅内装、家具製作

主な科目 : 住宅概論、建築基礎製図、建築パース、模型、平面構成  
インテリアデザイン、建築デザイン、環境デザイン、3DCAD  
建築計画ゼミ、店舗計画ゼミ、照明デザイン、構造力学

(ホームページで「学科紹介」「授業計画書」などとして公開しています。)

### ◆ジュエリーデザイン科◆

修業年限 : 3年

入学定員 : 15名    総定員 : 45名

目標資格 : ジュエリーコーディネーター検定、貴金属装身具製作技能検定

主な進路：ジュエリーブランド、ジュエリーメーカー、アクセサリーブランド、ファッションブランド

主な科目：ジュエリーデザイン、ストーンセッティング、ジュエリー史  
日本伝統彫金、ヨーロッパ伝統彫金、レンダリング CG  
ブランディング、コンテンポラリージュエリー、ハイジュエリー  
(ホームページで「学科紹介」「授業計画書」などとして公開しています。)

### 3. 教職員

#### 【教職員数】

校長 1 名、専任教員 9 名、非常勤講師 58 名、職員 10 名

#### 【主な委員会】

教育課程編成委員会、学校評価委員会、学校関係者評価委員会

### 4. キャリア教育と就職支援、職業実践教育

#### 【キャリア教育】

3 年間で 69 時間の「就職講座」を受講し、1 年次には働くことの意義や目的などを考察すると同時にビジネススキルを修得します。2 年次には自己分析や企業研究などを通して「自分力」を磨きます。3 年次では具体的な就職活動への「実践力」を発揮し、自己目標を実現します。

#### 【就職支援】

キャリアサポートスタッフが個別面談などを行い、学生個々の適性や能力に応じて最適な指導や助言を行い、希望する進路の実現をサポートします。そのためにさまざまなビジネススキルの修得や企業訪問などを支援し、模擬面接や企業開拓なども行っています。学内企業説明会や卒業生懇談会を開催し、最新情報の提供を行っています。

(ホームページで「キャリアサポート」として公開しています。)

#### 【職業実践教育】

「職業実践専門課程」として令和 6 年 3 月に文部科学大臣の認定を受けました。

各学科の関連業界の企業と連携し、教育課程の編成について協議をし、職業に結びつく実践的な授業の実施と開発に努めています。また、企業と連携した授業の中で最新の実践的な知識・技術が修得できるようにしています。

### 5. さまざまな教育活動・教育環境

#### 【主な学校行事】

4 月：入学式、ガイダンス、健康診断      5 月：消防訓練、研修旅行  
6 月：卒業生懇談会      8 月：学生作品展      9 月：山脇祭(学園祭)  
2 月：合同講評会、卒業・進級制作展      3 月：卒業式

### 【学生の活動】

山脇祭委員会、研修旅行委員会、卒進展委員会

### 【教育施設】

本館・新館・中庭・ギャラリー

### 【主な教育設備】

コンピューター演習教室 3 室、多目的教室、デッサン実習室、写真スタジオ  
立体実習室、ライブラリー、面談室、医務室

## 6. 学生生活支援

### 【学生相談】

- ◎クラス担任による日常的な相談や生活・学習への助言
- ◎クラス担任・学科長による面談
- ◎専属の公認心理師・臨床心理士によるカウンセリング

### 【健康管理】

学校保健安全法に基づく健康診断を実施しているほか、学校医による保健・医療への対応をしています。AED 装置を受付前に設置しています。

### 【傷害保険】

専修学校各種学校生徒災害傷害保険に加入し、授業時間内および登下校時の不慮の傷害事故に対応しています。

### 【災害対応】

毎年消防訓練を実施し、火災のほか地震など緊急時の対応訓練をしています。  
非常用自家発電機を設置してあるほか、全学生 3 日分の非常食・非常用トイレ・毛布など防災用品を備蓄しています。  
学生一人ひとりの安否を確認できるシステムを構築しています。  
(ホームページで「安心・安全な学習環境」として公開しています。)

## 7. 学費と経済的な支援

### 【学納金】

3 学科共通：入学金 17 万円(初年度のみ)、授業料 62 万円(年間)、その他 36 万円(年間)  
このほか学科ごと・学年ごとに器具・教材費およびクラス費が必要となります。

### 【経済的な支援】

- ◎令和 3 年度から「高等教育の修学支援新制度」の対象校になっています。
- ◎本学独自の修学支援として次のような奨学金があります。  
原あやめ奨学金、学業奨励金、山脇育英奨学金、山脇子女奨学金
- ◎公的奨学金制度として日本学生支援機構奨学金制度、東京都育英資金、国の教育ローンなどを紹介しています。

(ホームページで「学費」として公開しています。)

## 8. 財務情報

### 【財務状況】

学校法人として、質の高い教育を提供するために、常に教育活動の充実を目指した学校運営と施設設備などの整備を行い、適正な財務状況を保っています。

(ホームページで「財務情報」として公開しています。)

## 9. 学校評価

### 【学校自己評価】

教育活動の質的向上と学校運営の充実を目指し、教育活動その他の学校運営の状況について自己点検・自己評価を実施しています。

(ホームページで「学校自己評価報告書」として公開しています。)

### 【学校関係者評価】

教育活動その他の学校運営の改善のために、「専修学校における学校評価ガイドライン」に則り、企業等の職員・卒業生などの委員により構成される学校関係者評価委員会において、学校が自ら行った自己評価結果の評価がされています。

(ホームページで「学校関係者評価報告書」として公開しています。)